

令和 3(2021)年度 事業報告書

令和 3 年 4 月 1 日～令和 4 年 3 月 31 日

洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会

事業等の年間実績一覧

	開催時期	項目	説明
R3 年度	4月16日	◇構成市町首長会議	総会の書面開催について
	4月19日	◇絵本「かわのよびなを旅する」配付	圏域の全中学1年生 実績：9校、575冊
	4月21日	◇野外学習テキスト配布希望調査、配付	圏域の全小中学校・高校 実績：721冊
	4月23日	◇JGN 理事会	オンライン開催
	4月27日	◇教育普及委員会会議	オンライン開催
	4月28日	◇ジオパークポロシャツ購入取りまとめ	実績：253着
	5月6日	◇住民・ガイド委員会会議	オンライン開催
	5月18日	◇ジオパーク推進協議会総会	書面開催
	5月28日～29日	◇JGN 通常総会、公開プレゼンテーション	オンライン開催
	6月7日～20日	◇UGGp デジタル研修コース	オンライン開催（英語）
	6月21日	◇郵便局コラボレーション事業 「大地の恵み フレーム切手」発売	1市3町全ての郵便局、全道20郵便局で発売（900シート）
	6月29日	◇住民・ガイド委員会会議	オンライン開催
	7月16日	◇だて長生大学講師対応 講座「ジオパークのアイヌ語地名」	伊達歴史の杜カルチャーセンター 参加：100名
	8月20日	◇国内 UGGp9 地域事務局長会議	オンライン開催
	8月31日	◇JGN 全地域事務局長会議	オンライン開催
	9月24日	◇ジオパーク地域向け講座① 「地震波形の読み方」	講師：青山裕先生（北海道大学） 参加：77名
	9月27日	◇地域向け普及資料一斉配付	実績：356カ所
	10月1日～ 11月10日	◇スマホ de スタンプラリー2021 「ふたつのユネスコ遺産めぐり」	参加登録：1,140名 目的地到達者：687名(累計)
	10月3日～5日	◇日本ジオパーク全国大会 島根県・宍道湖中海ジオパーク大会	オンライン開催 参加：643名
	10月12日	◇郵便局コラボレーション事業 「ジオパークラッピングポスト」完成	1市3町計13基のポストを ラッピング、共用
	10月21日	◇胆振総合振興局若手職員ジオパーク研修	参加：29名
	10月21日	◇幹事会開催	構成市町担当課長
	10月23日	◇ジオパーク地域向け講座② 「礼文華山道散策会」	豊浦町教育委員会との共催 参加：30名
	10月24日	◇ジオパーク地域向け講座③（ガイド向け） 「有珠山ガイド研修会」	参加：10名
	10月25日	◇壮瞥町山美湖大学講師対応 講座「ジオパークのアイヌ語地名」	壮瞥町地域交流センター山美湖 参加：24名
	11月6日	◇火山マイスター認定審査 2021	3名の火山マイスターが新規認定 洞爺湖1名、伊達市2名
	11月7日	◇ジオパーク地域向け講座④ 「世界遺産に残る大地の記憶（北黄金貝塚）」	参加：13名
	11月7日	◇ぼうさいこくたい（釜石大会） JGN 防災ワーキング発表参加	オンライン参加、火山マイスター制度について口頭発表
	11月13日	◇ジオパーク地域向け講座⑤ 「世界遺産に残る大地の記憶（入江・高砂貝塚）」	参加：19名
	12月11日	◇ジオパーク地域向け講座⑥ 「支笏-洞爺火山の噴火史」	講師：中川光弘先生（北海道大学） 参加：36名
	12月13日～16日	◇ユネスコ世界ジオパーク国際会議済州島大会	オンライン開催 （事務局+3名のオンライン参加）
	12月18日	◇ジオパーク学術専門員採用試験	洞爺湖町役場
	1月19日	◇JGN 全地域事務局長会議	オンライン開催
	1月29日	◇ジオパーク地域向け講座⑦（ガイド向け） 「ガイドのためのSDGs」	講師：能條歩先生（北海道教育大） 参加：30名
	1月29日	◇JGN 審査基準勉強会	オンライン開催
	1月31日	◇JGN 役員地域事務局長会議	オンライン開催
	2月2日	◇北海道ジオパーク連絡会議	オンライン開催
	2月4日	◇ユネスコ世界ジオパーク高校生交流会	オンライン開催 伊達緑丘高校の生徒が参加
	2月5日	◇ジオパーク地域向け講座⑧ 「ヒグマのことを知っていますか？」	講師：間野勉先生（道総研） 参加：41名
	2月16日	◇JGN 理事会	オンライン開催
2月20日	◇JGN 主催ジオパーク検定モニター実施	事務局+希望者2名参加	
3月4日～12日	◇内閣府1日前プロジェクトヒアリング協力	事務局+希望者19名参加	
3月22日	◇教育普及委員会、住民/ガイド委員会 ジオパーク講座アンケート調査	オンラインフォーム	

■ 地域向け普及事業
 ■ 縄文世界遺産登録記念事業
 ■ 郵便局コラボレーション事業

令和3年度 事業実施結果

※「重点プロジェクト」はマスタープラン74ページを参照

事業区分	ウイズ/ポストコロナ重点事業	重点プロジェクト*				備考
		①	②	③	④	
1 ジオパーク運営事業						
(1) 推進協議会運営						
① 会議等開催	ウイズ/ポストコロナ重点事業	①	②	③	④	
<p>【主な取組み】</p> <p>(総会・首長会議)</p> <p>4/16 構成市町首長会議</p> <p>5/18 洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会総会（コロナのため書面にて開催）</p> <p>(幹事会)</p> <p>10/21 構成市町幹事会</p> <p>(委員会会議)</p> <p>4/27 教育普及委員会会議（オンライン開催）</p> <p>5/6 住民・ガイド委員会会議（オンライン+一部現地開催）</p> <p>6/29 教育普及委員会、住民・ガイド委員会会議（現地開催+一部オンライン開催）</p> <p>R4/3/22 教育普及委員会、住民・ガイド委員会にアンケート調査を実施</p>						
② 協議会運営	ウイズ/ポストコロナ重点事業	●	●	●	●	
<p>【主な取組み】</p> <p>○Webページの更新・管理</p> <p>○火山マイスター制度運営委託</p>						
(2) ネットワーク活動						
① 大会参加（JGN・UGGp）	ウイズ/ポストコロナ重点事業	①	②	③	④	
<p>【主な取組み】</p> <p>10/3-5 JGN 宍道湖中海大会（オンライン開催）</p> <p>12/13-16 GGN 韓国済州島大会（オンライン開催）</p> <p>・バーチャル展示（ポスター・動画）、オンライン会議等で、当地域の活動や観光情報を紹介</p>						
② UGGp 姉妹提携検討	ウイズ/ポストコロナ重点事業	①	②	③	④	
<p>【主な取組み】</p> <p>4/28 レイチョンジオパーク（中国）との間に協定締結の準備が進んでいるものの、新型コロナウイルスの影響で締結式のための訪問が困難な状況であるため、その前段として姉妹公園の締結をめざす「友好協力の意向書」の取り交わしをオンラインにて行った。</p>						
③ その他の会議等	ウイズ/ポストコロナ重点事業	①	②	③	④	
<p>【主な取組み】</p> <p>(JGN 関係)</p> <p>5/28 通常総会 4/23、2/16 理事会会議（全てオンライン開催）</p> <p>8/20、8/31、1/19、1/31 事務局長会議（全てオンライン開催）等</p> <p>(GGN 関係)</p> <p>6/7-20 UGGp 研修コース（オンライン開催）等</p>						

2 ジオパーク活動普及啓発事業

(1) 人材育成関連

① 火山マイスター制度運営

ウイズ/ポストコロナ重点事業

①	②	③	④
●	●		

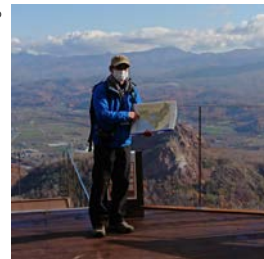
【主な取組み】

○火山マイスター認定審査

11/6 壮瞥町内の昭和新山園地、有珠山ロープウェイ山頂駅付近にて審査を実施。

・4名が受験、以下3名が合格した

宇井 尚	伊達市
酒井 史明	伊達市
飯村 直樹	洞爺湖町



○現在の火山マイスターの市町別認定者数（合計：56人）

伊達市	豊浦町	壮瞥町	洞爺湖町	その他
16人	4人	9人	15人	12人

② ジオパーク講座・学習会

ウイズ/ポストコロナ重点事業



①	②	③	④
●			

【主な取組み】

8回の講座実施

	実施日	タイトル	対象者	参加者数
1	9/24	地震波形の読み方	一般・ガイド	77
2	10/23	礼文華山道散策会（豊浦町教委共催）	一般・ガイド	30
3	10/24	有珠山ガイド研修会	ガイド	8
4	11/7	世界遺産に残された大地の記憶①（北黄金貝塚）	一般・ガイド	13
5	11/13	世界遺産に残された大地の記憶②（入江・高砂貝塚）	一般・ガイド	18
6	12/11	支笏・洞爺火山地域の噴火史	一般・ガイド	33
7	1/29	ガイドのためのSDGs	ガイド	30
8	2/5	ヒグマのことを知っていますか？	一般・ガイド	44

市町別参加者数

伊達市	豊浦町	壮瞥町	洞爺湖町	その他
69	26	26	65	67



③ 学校教育支援

ウイズ/ポストコロナ重点事業

①	②	③	④
●			

○圏域学校への減災教育講師（火山マイスター）の派遣

伊達市	豊浦町	壮瞥町	洞爺湖町
13名（のべ4校）	0	27（のべ6校）	8（のべ2校）

※豊浦町は教育委員会学芸員（火山マイスター）が町内の学校合同授業で4回講義を実施している。

○圏域学校に対する野外学習テキストの配布 合計配布数：721冊（※希望調査に基づく配布）

	伊達市	豊浦町	壮瞥町	洞爺湖町
火山編	120	30	15	153
歴史・文化編	69	30	15	10
森の成長編	0	0	45	45

※HPからのダウンロード数は含めていない

○野外学習テキストの情報更新

- ・新学習指導要領に沿った内容に、野外学習テキスト火山編（指導者用）情報更新（原稿作成）を実施

④ 住民と行う保全活動

ウイズ/ポストコロナ重点事業



①	②	③	④
		●	

○アドベンチャートラベルワールドサミット（ATWS）のオンライン実施の対応、及び2023年の誘致に向けた散策路の魅力向上の検討のため、西山山麓散策路の新ルートの検討、現地調査を実施



○地形・地質保全エリアの除草活動（4月、7月）

- ※新型コロナウイルスの影響により令和3年度は住民ボランティアへの声掛けなし

⑤ 大会参加支援

ウイズ/ポストコロナ重点事業



①	②	③	④
	●		

国内、海外の大会共にオンライン開催となった。

○ユネスコ世界ジオパーク国際会議のオンライン参加支援

- ・希望者（メールマガジン等で公募）3名がオンライン参加
- ・洞爺湖観光情報センター内ジオパークと大地の恵み展会場にて開会式を視聴

○日本ジオパーク全国大会：新型コロナウイルスの影響によりオンライン開催。支援実績なし。

⑥ 地域に向けた情報発信

ウイズ/ポストコロナ重点事業



①	②	③	④

○地域の関係者向けの各種資料の配布

・配布資料：

- ①JGN マガジン
- ②散策マップ（3種）
- ③メルマガ案内
- ⑤のぼり配布希望調査
- ⑥貸出品案内
- ⑥客室用ラミネートちらし
- ⑦冊子「ふしぎの謎解き」（洞爺湖町製作物）

・配布先 合計：356カ所

内訳：

- ①関連施設・公共施設・図書館等 39カ所
- ②観光協会・商工会 10カ所
- ③宿泊施設 42カ所
- ④土産物店・レストラン等 23カ所
- ⑤運輸会社 12カ所
- ⑥ガイド・住民団体 15カ所
- ⑦病院・歯科医院・調剤薬局 76カ所
- ⑧金融機関 35カ所
- ⑨美容・理容室 77カ所
- ⑩学校 27カ所



○客室用ラミネートちらしの配布（洞爺カラーズ掲載の全宿泊施設に持参・説明）

伊達市	豊浦町	壮瞥町	洞爺湖町
14 施設	4 施設	8 施設	19 施設

・追加配布希望の施設には随時配布。 配布枚数：5,000 枚

○メールマガジンの発行 20 回

・登録者数：240 名（前年比 80 名増）

○ジオパーク通信の発行 12 回

・各市町広報紙に掲載または Web ページに情報/リンクを掲載

(2) 魅力の発信と関係人口増関連

① 関係人口増・周遊促進

ウイズ/ポストコロナ重点事業

① ② ③ ④



○スタンプラリーの実施

「北海道・北東北の縄文遺跡群」世界遺産登録記念
スマホ de スタンプラリー2021 ～ふたつのユネスコ遺産めぐり～

- ・各市町の観光所管課・道の駅、及び世界遺産サイトと連携実施
- ・非接触・マイクロツーリズムの手法を導入したポストコロナ事業

期間：令和 3 年 10 月 1 日(金)～11 月 10 日(水)

参加登録者：1,140 名（昨年から 355 名増加）

目的地到達者：687 名（のべ）



○ジオパークデザインポストの広域展開（ジオパーク・郵便局コラボレーション事業）

- ・伊達市 4 基（伊達郵便局、道の駅だて歴史の杜、伊達紋別駅、大滝郵便局）
- ・豊浦町 3 基（豊浦郵便局、大岸郵便局、礼文郵便局）
- ・壮瞥町 3 基（壮瞥郵便局、久保内郵便局、昭和新山）
- ・洞爺湖町 3 基（虻田郵便局、洞爺郵便局、温泉郵便局）



○客室用ラミネートちらしの印刷

- ・ホテル客室用に配置できるよう、PP 加工を施したちらし
日英併記 10,000 枚増刷



○プラスチックリサイクルのぼりの制作

- ・新ロゴマークに対応したのぼり旗を追加製作。環境への配慮（脱プラスチック）の取り組みとして再生繊維（エコポンジ）生地を採用

○ジオパーク散策マップの増刷

- ・「歴史・文化編」「森と歩き編」日本語版 各 10,000 部増刷

○三つ折りリーフレットの更新 日本語版 20,000 部増刷

- ・日本語版は観光プロモーション、
- ・旅行代理店等からの送付希望も増加



(3) 地域資源（食・恵み・文化）の活用関連

① 文化・恵みの活用促進

ウイズ/ポストコロナ重点事業

①	②	③	④
		●	●

○1市3町のジオパーク恵みを紹介する切手の作成（ジオパーク・郵便局コラボレーション事業）

- ・900シートを制作・販売
- ・1市3町の全ての郵便局、道内主要都市の郵便局、及びインターネットで販売。
- ・販売期間：2022年12月末まで
※4/25現在、ほぼ完売とのこと。



○アイヌ語地名絵本「川のよびなを旅する」の配布 配布数：9校 575冊

- ・令和元年度制作、令和2年度から3カ年、圏域の中学1年生全員に配布の予定。

○絵本「川のよびなを旅する」の学習会

7/16 だて長生大学（伊達市教育委員会）
「ジオパークのアイヌ語地名（伊達市の川のよびな）」
参加者：約100名

10/25 山美湖大学（壮瞥町教育委員会）
「ジオパークのアイヌ語地名（壮瞥町の川のよびな）」
参加者：24名



○10/23 豊浦教育委員会との共催で「礼文華山道散策会」の実施
参加者：30名（※再掲）